



1

「ことわざ」

◆つぎの「ことわざ」の意味を□から選んでア～カで答えましょう。

① 石の上にも三年

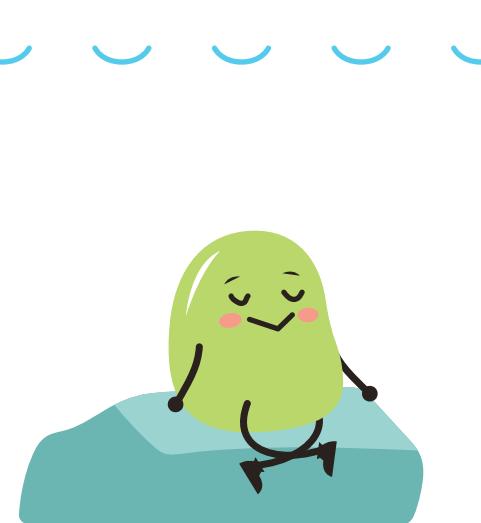
② 鬼に金棒

③ 馬の耳に念佛

④ 好きこそ物の上手なれ

⑤ 灯台下暗し

⑥ 二兎を追うものは一兎をも得ず



日付

ア・いくら良いことを言い聞かせても、全く意味がないこと。

イ・がまん強く続けていれば、必ず成功するということ。

ウ・身近なことは、かえって気が付かないこと。

エ・好きなことは上達が早いということ。

オ・同時に二つのことをしようとする、どちらも失敗してしまうということ。

カ・もともと強いものに、より強さが加わること。



2

ことわざ

◆つぎの「ことわざ」の意味を□から選んでアホ力で答えましょう。

□から選んでアホ力で答えましょう。

/	田付
---	----

- 1 猫に小判
ねこにこばん
- 2 覆水盆に返らず
ふくすいぼんにかえらず
- 3 焼け石に水
やけいしにみず

- 4 笑う門には福来たる
わらうかどにはふくききたる
- 5 良薬は口に苦し
りょうやくはくちにしが

- 6 やぶから棒
やぶからぼう



ア・どんなに貴重なものでも、価値のわからない者には意味がないということ。

イ・よい忠告は聞くのがつらいが、自分のためになるということ。

ウ・少しの努力や援助では、何の役にも立たないこと。

エ・なんの前触れもなく、突然物事を行うこと。

オ・一度してしまったことは、取り返しがつかないこと。

カ・笑いの絶えない家には、自然と幸せがやってくること。



3

「ことわざ」

◆「ことわざ」の意味を□から選んでアホ力で答えましょう。

えり

こたえ

① 出る杭は打たれる

でくいう

② 三つ子の魂百まで

みごたましいひやく

③ どんぐりの背比べ

せじぐり

④ 百聞は一見にしかず

ひやくぶんいつけん

⑤ 泣き面に蜂

なみづらはち

⑥ 猿も木から落ちる

さるからおき



- ア・子どものころの性格は、年をとっても変わらないということ。
- イ・人から何度も聞くより、一度自分の目で見る方がよいこと。
- ウ・悪いことが重なること。
- エ・ほとんど差のないものを比べても、大したものがないこと。
- オ・才能のある人は、人からにくまれるということ。
- カ・どんな名人でも、失敗することがあるということ。